



あおり運転を厳罰化した改正道交法が6月に施行されて以降、県内でドライブレコーダーを買い求める人が増えています。

① ドライブレコーダーを買い求める人が増えている理由は何ですか？

### あおり運転厳罰化、8月初逮捕



「厳罰化を受け、ドライブレコーダーのニーズが高まっている」と語るカー用品店の従業員＝大分市下郡の「ジェームス下郡店」

あおり運転を厳罰化した改正道交法が6月に施行されて以降、県内でドライブレコーダーを買い求める人が増えている。万が一の交通トラブルに備え、自衛策として車内外の映像や音声を記録したいという人が多い。8月に別府市で悪質な運転を繰り返した疑いで全国初の逮捕者が出たことも、購入を後押しするきっかけになっている。県警は「被害防止や事件捜査に役立つ」と活用を促している。

大分市下郡のカー用品店「ジェームス下郡店」は連日、取り付け工事に追われている。「1日で5、6台売れる日がある」と従業員の上西千善さん(34)。2017年6月に神奈川県の東名高速道で乗用車にあおられた夫婦が死亡した事故を受けて売り上げが伸びた後、しばらく落ち着いたが、法改正や逮捕を機に購入者が増加。7、8月の販売台数は前年と比べて6割増になったという。車の前後にカメラを設置する商品が売れ筋。全方向を撮影する「360度タイプ」なら、横側からの幅寄せを記録できる。エンジン

② どんな商品が売れ筋ですか？

③ あおり運転を立件する上で、ドライブレコーダーの映像などが重要になるのはなぜでしょう？

# ドライブレコ購入再燃

## 県警「防犯、捜査に効果」

停止後も振り続ける「駐車監視」や、人の動きに反応する「動体検知」の機能が付けば、駐車中の当て逃げや車上荒らしの対策になる。価格は2万〜4万円が中心(工事費用は別途)。売り場を訪れた同市高城本町の大学生、安部給里子さん(20)は親の勧めで購入を決めた。「法定速度で走っているのに急に車間距離を詰められたことがある。怖い思いをしたくない」。県警は罰則が強化された6月30日から7月末に計6件のあおり運転を把握。このうち1件が別府市の国道10号で起きた事件で、別府署は8月18日、日出町の派遣社員(46)を道交法違反(あおり運転・著しい危険)の疑いで逮捕した。

あおり運転の立件は、車間距離の不保持▽執拗なクラクション▽急ブレーキなどの違反10類型の裏付けに加え、「ドライバーに他の車の通行を妨害する意思があったこと」の証明が必要。目視で確認しにくいため現行犯での摘発は難しく、「動く防犯カメラ」と呼ばれるドライブレコーダー映像などが重要になる。別府市の事件は加害者、被害者とも車にレコーダーは付いていなかった。県警は通行車両から複数の映像を回収し、客証証拠を積み上げて逮捕に踏み切った。交通以外のトラブル解決につながった例もある。15年9月に大分市明野北で起きた強盗事件では、逃走車両が近隣住民の車のレコーダーに映っており、犯人の逮捕に役立った。県警交通企画課の清松昇課長補佐(42)は「車にカメラを付けていれば被害に遭いにくくなる。悪質な運転も減るはず」と期待している。(羽山草平)

別府市のあおり運転事件は厳罰化から10日後の7月10日夜に発生した。別府署によると、容疑者は軽乗用車を運転中、前方の乗用車に対してクラクションを執拗に鳴らし、車間距離を極端に詰めたほか、前に割り込んで接触事故を起こしたとみられる。危険な運転は約3キロわたって続いたという。

.....

④ ドライブレコーダーの映像が交通以外のトラブル解決につながった例を書いてください。

.....